

1 新型コロナワクチンについて

予防接種を受けることにより、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の入院や死亡等の重症化等を予防する重症化予防効果が認められたと報告されています。

本ワクチンの接種を受けても、発症等を完全に予防できるわけではありません。ワクチン接種にかかわらず、引き続き、適切な感染防止策を行う必要があります。

2 副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。また、稀に発生する重大な副反応として、アナフィラキシー(急性のアレルギー反応)、血栓症、心筋炎、心膜炎などが想定されます。

本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状があった場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。

3 受ける前の注意

(1) 予診票は、受けられる方の健康状態をよく把握するために必要な資料です。

お子さんの場合は、健康状態をよく把握している保護者の方がご記入ください。

(2) 次の人は、新型コロナの予防接種は受けられません。

- ・明らかな発熱を呈している人(37.5度以上の人)
- ・重篤な急性疾患にかかっている人
- ・接種しようとする接種液の成分によって、アナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな人
- ・その他、予防接種を行うことが不適当な状態にある人

(3) 次の人は、新型コロナの予防接種を受けるに際し、医師とよく相談してください。

- ・心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患及び発育障害等の基礎疾患を有することが明らかな人
- ・過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある人
- ・過去にけいれんの既往のある人
- ・過去に免疫不全の診断がなされている人及び近親者に先天性免疫不全症の人がいる人
- ・接種しようとする接種液の成分に対してアレルギーを呈するおそれのある人

4 受けたあとの注意

(1) 接種後は、接種部位を清潔に保ってください。

(2) 接種当日は、激しい運動や大量の飲酒は避けてください。

(3) 普段と変わりなければ接種当日の入浴は差し支えありませんが、接種部位をこするのはやめてください。

(4) 接種後1週間は、副反応の出現に注意してください。特に接種直後の30分以内は急激な健康状態の変化に注意してください。

(5) 抜歯、手術等は緊急の場合を除き、接種後1か月は避けてください。

(6) 接種後、局所の異常反応や体調の変化が起こった場合は、速やかに医師の診察を受けてください。

5 予防接種健康被害救済制度について

任意接種の場合は、予防接種法に基づかない接種となるため、健康被害については、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済を受けることとなります。

救済制度についてのご相談および詳細は独立行政法人医薬品医療機器総合機構にご相談いただくか、ホームページをご覧ください。

◇救済制度相談窓口 電話番号 0120-149-931 ・ 03-3506-9411

受付時間 月～金(祝日・年末年始を除く) 9時～17時

◇ホームページ <https://www.pmda.go.jp>

※健康被害が生じた場合は、宝塚市立健康センター(0797-86-0056)までご連絡ください。